

参加校監督・選手の皆さんへ

大阪高体連卓球専門部
審判長 有川 弘雄

第 75 回近畿高等学校卓球選手権大会における新型コロナウイルス感染防止対策について

今大会は、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、監督・選手について以下のよう
にしたいと考えております。つきましては、監督・選手については内容を確認し充分理
解された上で参加いただけるようお願いいたします。

○選手は大きな声を出さないようにする。

大きな声はバッドマナーとなる。

1 回目 イエローカードを出し、『再度、同じ行為が行われたら、相手に 1 ポイントを
与えられます』と警告する。

2 回目 イエローカードとレッドカードを同時に出し、相手に 1 ポイント与える。

○応援は声を出さずに拍手のみとする。ベンチの椅子からは立ち上がらないよ うにする。

上記の内容に合わない場合はバッドマナーとなる。

1 回目 イエローカードを出し、『再度、同じ行為が行われたら、ベンチから退場して
もらいます』と警告する。

2 回目 イエローカードとレッドカードを同時に出し、該当の監督または選手を退場
させる。

※今大会は学校対抗は相互審判、個人戦については敗者審判となる事から、公認審判を
コートサイドに配置し、そこからバッドマナーにはイエローカードを出します。

また、2 回目にイエローカードとレッドカードを同時に出す場合、審判長の同意を
求めた上で行います。

この措置については、富山インターハイに準じて行います。新型コロナウイルスの感染
状況が、拡大の傾向がある中ですのでご協力よろしくをお願いします。